

### 第63回 全国人権・同和教育全国大会に参加して

11月26・27日、鹿児島市で開催された「全国人権・同和教育研究大会」に参加させていただきました。会場では参加者が約1万人といわれ、その熱気と南九州の暖かさがあふれていました。

私は二日間とも特別分科会に参加し、人権について勉強させていただきました。そのなかのひとつが東日本大震災における放射能汚染に係る差別問題です。被災地で獲れたというだけで買う人がいない、ある市では福島産の花火を使用中止にしたとか、非科学的な風評被害が大きいと聞きました。

また、被災地から避難した人・残った人の間での思いの違いからの人間不信が横行し、従来の絆が解か



れていたり、さらには被爆ということで結婚問題にまで支障が出ていたりして、戸籍を変えたいとまでの話もあるそうです。

情報公開と科学的知識の啓発の必要性を感じさせられました。

なお、来年は倉敷で開催されます。

(副会長 山川 元昭)

### 人権学習推進委員会研修視察



8月18日(日)、鳥取県人権文化センター(鳥取市)と鳥取県男女共同参画センター(倉吉市)に、西中学校区人権学習推進委員会と合同で研修視察に行きました。

#### 鳥取県人権文化センター

この施設は、身のまわりに存在する同和問題や女性、障がい者、子ども、高齢者、外国人などの人権に関する様々な問題を解決するためには、一人ひとりが人権問題を自分自身の問題として取り組んでいく必要があることから、平成9年鳥取県・県内全市町村・民間団体が共同で、幅広い人権を対象とした様々な取組を行う専門機関として、設立されています。

当日は、山岡事務局長さんから、施設の沿革、設置目的、事業内容などの説明を受けた後、掲示物や発刊物を見学させていただきました。



#### 《参加者の感想から》

今までに受けた「人権」にかかわる研修は、同和問題、障がい者・外国人・子どもの人権が大半でしたが、今回の高齢者の人権、男女共同参画についての研修は新鮮な内容でした。

今後、幅広い人権についての研修を深めたいと思っています。

#### 鳥取県男女共同参画センター

この施設は、女性も男性も高齢者も若者も、家庭・地域・職場のあらゆる分野で個性と能力を發揮し、共に参画できる「男女共同参画社会」の実現をめざす拠点です。

当センターの愛称「よりん彩(よりんさい)」は、「寄りんさいな」という気持ちで気軽に利用いただき、男女共同参画社会づくりの輪が広がってほしいという気持ちが込められているということでした。

当日は、大西所長さんに施設内を案内していただいた後、地元放送局の取材ビデオを視聴させて



いただきましたながら、事業内容の説明を受けました。

#### ? 男女共同参画社会

男女共同参画社会とは、『男女が、社会の対等な構成員として、自らの意思によって社会のあらゆる分野における活動に参画する機会が確保され、もって男女が均等に政治的・経済的・社会的及び文化的利益を享受することができ、かつ、共に責任を担うべき社会』です。(男女共同参画社会基本法第2条)

人権だより

第23号

# あおぞら

発行 平成24年1月25日  
東中学校区人権学習推進委員会  
事務局 倉敷東公民館  
倉敷市浜町2-2-30  
TEL/FAX 425-7774

人と人が出会い、ふれあって、お互いの温かさを感じることで心と心も通い合います。東中学校区人権学習推進委員会では、「であい・ふれあい」を大切に、人権のまちづくりを進めています。



みなさん、おさそいあわせのうえ、お気軽に、ご来場ください。

## 第1回 であい・ふれあい・えがいの集い

♪ 音楽でつながる心と心 ♪

とき 平成24年 2月19日(日) 午前9時50分～

ところ 倉敷東公民館



※ 駐車場が大変狭いので、なるべく車以外の方法でお越しください。

### プログラム



アンサンブル演奏(東中学校 音楽部)

○ 9:55 ~ 10:15  
○ 11:45 ~ 12:00



女声コーラス(倉敷東公民館 講座生)

○ 10:20 ~ 10:35  
○ 11:25 ~ 11:40

◇表彰式(マスコットキャラクター優秀作品)

10:40 ~ 10:45

◇人権ビデオ上映

10:50 ~ 11:15

主催: 東中学校区人権学習推進委員会

問合せ先

倉敷東公民館(事務局)  
TEL/FAX 425-7774

# 声をかけ、支えあう

## 人が大切にされる町づくり



**東中** 11月12日(土)、東中の体育館で教育講演会を行いました。今年度は、和田英昭さん(童話作家)を講師としてお招きしました。

和田さんは、「象になれなかった人間～ハンセン病から学ぶもの～」という演題で、ハンセン病元患者さんについての現状を三部構成で分かりやすく語っていただきました。和田さんの語り口は終始よどみなく、生徒たちはハンセン病について、詳しく知ることができました。

**倉敷西小** 10月15日(土)に、地域の達人の方々に講師に招いて行われる「ふれあい体験学習」がありました。今年も、昆虫の観察、お茶の教室など16の講座が開かれました。児童は、自分が選んだ講座で、達人の方々の指導を受けながら、楽しく活動しました。

「おはぎをつくろう」では、実際にお店を営む方が材料も用意してくださり、作り方を説明していただきました。子どもたちは、慣れない手つきでおはぎを丸め、あんこをまぶして仕上げました。子どもたちの満足そうな笑顔がとても印象的な一日でした。



**万寿東小** 11月4日(金)に行った万寿東小祭りは、野菜や米作りでお世話になった地域の方々もお招きし、鬼太鼓の力強い演奏で始まりました。各学年が育てた作物の種を次の学年に引き継ぐ種送り、万寿東小音頭の後には、なかま班(縦割り班)で考えた店を開きました。ペア同士で仕事の役割を教え、互いに協力しながら、店番や店巡りをして楽しんだ後には、野菜の抽選もあり、収穫の喜びと協力し合うことの大切さをたっぷりと味わった祭りでした。

**万寿東幼** 11月22日(火)に、園児の祖父母や地域の老人会の方々、学校評議員さんなどをお招きして、「おじいちゃん、おばあちゃんを招く会」をしました。

遊戯室で園児たちが日頃している表現遊びや楽器遊びを披露したり、肩たたきをしたり、おじいちゃんやおばあちゃんに昔なつかしい遊び(お手玉・あやとり・こままわし・けん玉など)を教えてもらったりして、楽しいひと時を過ごしました。2時間あまりではありませんが、ほのぼのとした触れ合いができました。



# 平成23年度 人権ポスター・標語作品

「東中学校区 人権学習推進委員会」

50点の出展ありがとうございました。全作品を12月10日の世界人権デーまで、倉敷東公民館に展示しました。



東中学校 3年 撰 二有さん



万寿小学校 5年 塚岡 麻果さん



万寿東小学校 6年 木村 弥与さん

倉敷東小学校 1年 かいはりさん  
 倉敷西小学校 5年 吉田 伊吹さん



倉敷東小学校 4年 中桐 志音さん

東中学校 2年 井上 舞香さん  
 万寿小学校 6年 長谷川 愛華さん



倉敷西小学校 5年 渡邊 柚香さん

万寿東小学校 6年 曾我 桃香さん  
 東中学校 2年 河原 杏美さん

最優秀作品に選ばれました。  
 「平成23年度人権ポスター」  
 (倉敷市・倉敷市教育委員会主催)  
 受賞おめでとうございます。

東中学校 2年 河原 杏美さん

一人ひとりが、やさしい気持ちをもって  
 少しずつ偏見のない明るい社会が実現  
 できたらいいなという思いを込めて、  
 このポスターを描きました。

## 第2回人権教育講演会 「児童養護施設から見た親子像」

10月2日(日)、児童養護施設「玉島学園」園長 田邊裕宥先生をお迎えして、第2回人権教育講演会を倉敷東公民館で開催しました。

田邊先生は、長く教職の道を歩まれ、平成13年に倉敷東小学校を最後にご退職されました。

退職後は、玉島学園に園長として勤務され、さまざまな困難を背負って生活している1歳～18歳(48人)の子どもたちと共に生活されています。そして、子どもたちのよき理解者として心身ともに健全な育成に力を注がれています。

先生からは、児童養護施設のことについて、また長年の体験をもとにさまざまな人権につながる貴重なお話を聞かせていただき、子どもと家庭や地域のつながりの大切さを改めて感じました。



**《参加者の感想から》**  
 今まで玉島学園の場所も知りませんでした。(中略)  
 私は、子どもが可愛くてしかたありません。なので、子ども(赤ちゃん)を育てることを放棄する親の心理だけは理解できません。  
 他人である子の親として、一緒に生活している先生に感動しました。私には、施設で育ったとか、ひとり親とかで差別することなく接していくことしかできませんが、常に関心をもって機会あるごとに講演会に参加できたらと思っています。